

安全データシート

SAFETY DATA Sheet

SDS ID 番号 : 000001-01

Never-Seez Regular Grade NSA-16 Aero

Bostik Inc. (製造者)

製造者全面改訂 2002 年 08 月 23 日

製造者部分改訂 2020 年 5 月 1 日

輸入者部分改訂 2021 年 8 月 12 日

安全データシート(SDS)は、当該品の製造元である米国 Bostik y 社製作 SDS(英文)を弊社にて翻訳したものである。
Bostik 社 SDS は米国および欧州の SDS 作成指針に基づいて作成されている。＜ ＞部分は本邦に於ける最新 SDS 作成指針 (JISZ 7253) に基づき弊社が必要と判断し追加記載したものである。

SECTION 1 - 製品 及び 会社情報

製品名 : NEVER-SEEZ REGULAR GRADE AERO
(ネバーシーズ標準グレード エアゾール)

化学族 : 焼付き防止・潤滑剤

当該 MSDS 対象商品 : NSA-16, NSA-16Japan

製造会社 : Bostik Inc. 米国 マサチューセッツ州

輸入者 : 極東貿易株式会社 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビル 7 階
Tel 03-3244-3846

SECTION 2 - 組成、成分情報 ＜対象成分 及び 被爆限界情報＞

＜単一製品・混合物の区分＞ : 混合物

＜化学名又は一般名＞ : エアゾール潤滑剤

成分名	CAS 番号	重量%
ヘプタン	142-82-5	10-30
ブタン	106-97-8	7-13
プロパン	74-98-6	7-13
アセトン	67-64-1	10-30
銅粉末	7440-50-8	1-5
黒鉛	7782-42-5	5-10
酸化亜鉛	1314-13-2	1-5

危険有害成分

PRTR 法 非該当

労働安全衛生法第 57 条の 1 通知対象物 アセトン
第 2 種有機溶剤等 (有機溶剤中毒予防規則)

労働安全衛生法第 57 条の 2 通知対象物 ヘプタン、ブタン、銅

毒物劇物取締法 対象物はない

SECTION 3 : <危険有害性の要約>

GHS 分類:

表示またはシンボル



注意喚起語 : 危険

有害性情報 : 極めて可燃性／引火性の高いエアゾール
 引火性の高い液体および蒸気
 ミスト・蒸気を吸入すると眠気またはめまいの恐れ
 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い

注意事項 :

予防策 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 可燃性の液体であり、蒸気は引火、爆発を起こすことがあります。
 火気を近づけないこと。
 静電気による火災が起こる可能性があります。
 換気のよい場所で使用してください。
 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
 取扱後は手をよく洗うこと。

対応策 : 火災の場合には、適切な消化方法をとること。
 吸入した場合は、新鮮な空気の場所に移し呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 飲み込んだ場合は直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。
 皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹸で洗うこと。
 皮膚刺激を生じた場合医師の診断、手当てを受けること。
 医師の診断が必要な場合製品容器またはラベルを手元に用意すること。

応急措置をする者の保護	現在のところ有用な情報なし
-------------	---------------

医師に対する特別注意事項	現在のところ有用な情報なし
--------------	---------------

保管 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。
 子供の手の届かない場所に保管すること。

廃棄 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に委託する。(不明な場合：購入先に相談の上適切な処理をすること。)

<有害性> : 本品は、可燃性エアゾールです。本圧力容器は高熱及び裸火に接触する場合、破裂ないし爆発する可能性がある。

接触した場合、目及び皮膚に敏感な体質の人はアレルギー性皮膚炎症が生ずる可能性及び吸引した場合には、吐き気、胃腸不良及び下痢を起こす可能性がある。

可能性のある侵入経路： 接触及び吸引

対象内臓： 中枢神経組織、肺、皮膚、眼。

過度の暴露により即刻起こりうる兆候

接触した場合（皮膚）： 炎症を生じ、長期ないし連続的な接触では乾燥及び脱脂が起こる可能性がある。

（眼）： 炎症を生じ、刺痛、赤目、腫れ、霞目等の兆候がある。同兆候が発症した場合には、至急医師の診察が必要です。

皮膚にしみ込んだ場合： 危険である。

吸入した場合： 呼吸器系に炎症を生じ、過度の吸引は頭痛、めまい、吐き気を起こす。

摂取した場合： 胃炎、吐き気、嘔吐、下痢を起こす。

過度の暴露により長期的に起こりうる兆候

ガンに関する情報： 本品構成組成中 1%を超える物質で、IARC, NTP, OSHA の発がん物質リストに記載されているものはない。

慢性的影響： 長期間暴露による健康への影響について Bostik は承知しない。

過度暴露の兆候： 炎症（皮膚及び眼）、頭痛、めまい、吐き気、嘔吐、下痢。

暴露による悪化する健康状態： 現在生じている皮膚炎が悪化することがある。

SECTION 4 - 応急処置

接触した場合（皮膚 及び 目）

目： 直ちに多量の水で、少なくとも 15 分間目を洗う事。時々上下まぶたを持ち上げながら行う事。医師の診断を受ける事。

皮膚： 汚れた衣服を脱ぐ事。大量の石鹼及び水で汚れた皮膚を洗う事。炎症、発疹、その他症状がひどくなった場合は、医師の診断を受ける事。

吸入した場合：新鮮な空気のところに移動する事。もし呼吸が無い場合、人工呼吸を行うこと。医療施設に搬送すること。

摂取した場合：本品が噴霧されていない場所に移す。犠牲者が呼吸停止の場合は、人工呼吸を行い、同症状が改善されない場合は、内科医の診断を受ける事。

SECTION 5 - 火災時の処置

水スプレー、アルコール泡、二酸化炭素或いは粉末消火装置。

本品は、常温下にて火花及び裸火曝されると着火する可能性がある。

本気体は、空気より重い為、本品噴霧地域の地面に着火原因になるものを近づけない事。本容器は、火花及び裸火に曝されると破裂ないし爆発する可能性がある。

空容器には、可燃性物質及び爆発性気体が残っている可能性が有る為、切断、穴あけ、研磨、溶接等を行わない事。

下記消化剤を用い、ヘルメット（防護マスク）、防護服、呼吸器、防護グローブを着用にて、消火活動を行う事。

機械的衝撃への感度：可燃性気体の膨張の為、容器の破裂ないし破壊により、機械的衝撃が起こる。

静電気放電への感度：火花は、本品及び気体の静電気放電により着火を促進する。容器は、アースに繋ぐ等してリスクを極小化する事。

消 化 剤：水スプレー、あわ、固形化学品、二酸化炭素

危険性燃焼発生物：火災で発生する危険性ガスには、炭素および種々炭化水素の酸化物を含む。高温に曝された容器は、残余気体が膨張により容器を破裂させる可能性がある。

SECTION 6 - 漏出時の措置

洩出物清掃方法

漏洩地区に人の出入を禁止し、漏洩物の流出を止め、不燃性の吸収剤にて吸収し、化学廃棄容器に保管する事。

健康への考慮と保護具

個人的な保護具の必要性は、本 SDS シートにて提供される情報、洩出により引き起こされる特別な環境、洩出物質、洩出量、洩出が起こった地域に基づき決定されるべき事。

SECTION 7 - 取り扱い及び管理上の注意

取り扱いおよび保管上の予防処置

火元を無くし、目にかからぬ様避ける事。皮膚に長期間接触させない事。

換気の良い場所にて、使用する事。空の容器は、再利用しない事。

冷暗所（室温 49℃以下）に保管し、火元および太陽の光を遠ざける事。

さけるべき物質は強酸化剤、酸無水物、強酸、ハロゲン

熱や引火性のもとから離して保管する事。

SECTION 8 - 暴露防止措置及び保護措置

管理濃度、許容濃度

	ACGIH TLV	NIOSH IDLH	OSHA PEL
ヘプタン	STEL:500ppm TWA: 400ppm	IDLH: 750ppm Ceiling:440ppm 15min Ceiling: 1800mg/m3 TWA:85ppm. TWA:590mg/3	TWA: 500ppm TWA: 2000mg/m3
アセトン	STEL:500ppm TWA: 250ppm	IDLH: 2500ppm TWA: 250ppm, TWA:590mg/m3	TWA: 1000ppm TWA: 2400mg/m3
プロパン	爆発危険最小酸素量	IDLH: 2100ppm TWA: 1000ppm TWA: 1800mg/m3	TWA: 1000ppm TWA: 1800mg/m3
ブタン	STEL:1000ppm 爆発危険	IDLH:1600pp, TWA: 800ppm TWA: 1900mg/m3	-
黒鉛	TWA: 2mg/m3 煙	IDLH: 1250mg/m3 埃 TWA: 2.5mg/m3 呼吸域粉塵	TWA: 15mg/m3 人工埃 TWA:10mg/m3 呼吸域人工 留分
銅	TWA:1mg/m3 埃、霧	IDLH: 100mg/m3 煙、霧	TWA: 1mg/m3 埃、霧

TWA: 1mg/m³ 埃、霧
 TWA: 0.1mg/m³ 埃、霧
 酸化亜鉛 STEL: 10mg/m³ 呼吸域粉塵 IDLH: 500mg/m³ TWA: 5mg/m³ 煙
 TWA: 2mg/m³ 呼吸域粉塵 Ceiling: 15mg/m³ 埃 TWA: 15mg/m³ 埃
 TWA: 5mg/m³ 埃、煙 TWA: 5mg/m³ 呼吸域粉塵
 STEL: 10mg/m³ 煙

排 気 管 理 : 本品気体が作業場に堆積しない様に、局所排気装置の設置、全体換気を適正に行う事を推奨。
 呼 吸 の 保 護 : NIOSH 認証マスクの着用を推奨。
 目 の 保 護 : ゴーグル型反故眼鏡の使用を推薦する。
 皮 膚 保 護 : 不浸透性保護グローブ、保護服の使用を推奨する。

SECTION 9 - 物理的および化学的性質

製 品 外 観 : エアゾール、石油臭
 比 重 : 0.77 (水 : 1)
 密 度 : 0.77 (10.1 lb/gal)
 水 溶 解 性 : 0.0 %
 揮発性有機化合物 (VOC) : 40%
 蒸 気 圧 力 : 未測定
 沸 点 : 未測定
 蒸 気 : 未測定
 蒸 発 率 : 未測定
 凍 結 点 : 未測定
 臭 限 界 : 未測定
 オクタノール / 水 係 数 : 未測定
 PH : 未測定
 引火点 : -104.4℃

SECTION 10 - 安定性および反応性

安定性 : 当該品は、通常の温度および圧力下では安定している。
 危険な重合化 (反応性) : 発生しない。
 避けるべき条件 : 強酸化剤、酸無水物、強酸、ハロゲン

SECTION 11 - 有害性情報

毒性

成分	CAS No.	LD50, 吸入 (ラット)	LD50, 口径 (ラット)	LC50, 吸入 (マウス)
ヘプタン	142-82-5	3000mg/kg	>5000mg/kg	103g/m ³ /4H
アセトン	67-64-1	>15800mg/kg	5800mg/kg	79mg/l/4H
ブタン	106-97-8			658g/m ³ /4H
プロパン	74-98-6			>800000ppm/15min
黒鉛	7782-42-5			>2000mg/m ³ /4H
酸化亜鉛	1314-13-2	>2000mg/kg	>5000mg/kg	4H>5.7mg/l

目、皮膚刺激性あり。

感作性、臓器への毒性データはなし。

発ガン性データ (ACGIH, IARC, NTP, OSHA) はなし。

催奇形、変異原性データはなし。
吸引危険性もデータはなし。

SECTION 12 - 環境影響情報

毒性	藻	魚	微生物	甲殻
ヘプタン		LC50-375.0mg/L		EC50>10mg/L
アセトン		LC50 4.74-6.33ml/L	EC50=14500mg/L	EC50 10294-17704mg/L
黒鉛		LC50>100mg/L		
銅	EC50 0.031-0.054mg/L	LC50=0.8mg/L		EC50=0.03mg/L
	EC50 0.0426-0.0535mg/L			
酸化亜鉛	LC50-0.136mg/L	LC50-0.7mg/L		LC50=0.5mg/l

持続・分解性、潜在的な生物蓄積性、土壌流動性データはなし。

SECTION 13 - 廃棄上の注意

＜焼却処理する。Section 7 取扱いおよび管理上の注意に準ずること。又、Section 5 火災時処置 および Section 10 危険性情報を参照のこと。＞

国及び地方自治体のすべての法規に準じて廃棄すること。地方自治体の要求は地域により大きく異なる場合がある。

SECTION 14 - 運送上の注意

＜注意事項： Section 7 取扱いおよび管理上の注意に準ずること。＞

米国DOT/TDG及びIATA に於ける輸送規定

DOT: UN/ID No: 1950

名称：環境的に危険性がある液体（ヘプタン、銅）海洋汚染

Hazard class: 2.1

Special provisions N82

Emergency Response Guide: # 126

IATA: UN/ID No:1950

名称：エアゾール，引火性

Hazard class: 2.1

ERG code: 10L

Special provisions Guide# A145, A167, A802

IMDG: UN/ID No:1950

名称：エアゾール

Hazard class:2.1

Ems-No: F-D, S-U

Special provisions: 63, 190, 277, 327, 344,381, 959

SECTION 15 - その他の法律

日本：

＜消防法＞：第4類 第1石油類

＜毒物劇物取締法、高圧ガス取締法、船舶安全法、航空法＞：危険等級Ⅱ

- <労働安全衛生法> : 第 57 条の 1 名称表示すべき有害物質 アセトン
 第 2 種有機溶剤等 (有機溶剤中毒予防規定第 1 条第 1 項)
 第 57 条の 2 第 1 項 MSDS の対象となる化学物質
 ヘプタン (別表 9-527)、ブタン (別表 9-481)
 銅 (別表 9-379)
 <廃棄物処理法> : 一般産業廃棄物
 <PRTR 法> : 非該当
 <水質汚濁防止法> 銅、アルミニウム

米国 :

- SARA 313 -- 連邦規則 Part 372 に準じたもの使用、SARA313 に規定されている
 ものはない。
 SARA 311/312 発がん性の危険性はない
 TSCA: すべての組成は TSCA 化学物質目録に記載されている(記載されていると届け出
 が免除)か、ないしは記載義務が免除されている

SECTION 16 - その他情報

重要注意事項 :

ここにある全ての記載事項、技術情報及び推薦項目は Bostik が信頼出来ると判断した情
 報ないし試験に基づいている。しかしながら、Bostik はこれらの正確性ないし完全性
 について保証はできない。従って当該品の購入者は使用前に独自にテストを実施して適切
 な技術上の準備の取り決めと使用目的への適応性を見極めるべきである。Bostik の当該
 品販売は Bostik の注文請書に記載される取引条件に限定される。要約すると、Bostik が
 保証するのは、当該品が当該品仕様書に合致しており、正規に使用されれば欠陥がない
 ということである。この保証に反して欠陥が生じた場合の Bostik の唯一の責務は製品
 の交換である。Bostik は上記に言う交換を除き、直接的、間接的、経済的ないしその他
 一切の損害に対しては責任を負わない。

以 上